

- |   |        |  |
|---|--------|--|
| 1 | 種別     | 有形文化財（歴史資料）  |
| 2 | 名称及び員数 | 藤倉神社石製狛犬 1対  |
| 3 | 所在地    | 秋田市山内字藤倉8番地  |
| 4 | 所有者    | 藤倉神社   |
| 5 | 材質     | 石製（火山礫凝灰岩）   |
| 6 | 寸法     | 阿形 幅11.7cm 行18.5cm 高さ24.5cm<br>吽形 幅11.5cm 行18.5cm 高さ25.5cm |

7 説明

藤倉神社の狛犬は長方形の台座に一体で彫られており、色が白っぽく、頭部が大きい。台座裏に墨書があり、阿形の方に「□正九季五月吉日」、「仲□書」、吽形に「奉納」といった文字が読みとれる。神社には狛犬に関する由来は伝わっていない。

阿形、吽形ともに角があり、たてがみは房状になっている。顎の下に毛、前足つけ根に巻き毛があり、尾は三房で、いずれも先端を欠損している。

狛犬の形状から、阿形、吽形ともに16世紀後半、天正年間に製作されたものと推測される。



- |   |        |  |
|---|--------|--|
| 1 | 種別     | 有形文化財（歴史資料）  |
| 2 | 名称及び員数 | 八幡神社石製狛犬 1対  |
| 3 | 所在地    | 由利本荘市松ヶ崎字宮ノ腰27番地   |
| 4 | 所有者    | 八幡神社   |
| 5 | 材質     | 石製（火山礫凝灰岩）   |
| 6 | 寸法     | 阿形 幅16.0cm 行25.5cm 高さ33.5cm<br>吽形 幅16.5cm 行25.5cm 高さ36.5cm |
| 7 | 説明     |  |

八幡神社の狛犬は五角形の台座に一体で彫られており、色が白っぽく、頭部が大きい。紀年銘はなく、神社にも狛犬に関する由来は伝わっていない。

額の巻き毛が、阿形にはなく、吽形にはあること。たてがみが、阿形では細い筋彫りであるのに対し、吽形では立体的な房状になっていること。尾の形が、阿形が三房でまっすぐに立っているのに対し、吽形は先端を巻いていることなどから、吽形の方がより古い狛犬で、もともとは一対でなかった可能性がある。

狛犬の形状から、阿形の狛犬は17世紀前半までに、吽形は16世紀末から17世紀初頭までに製作されたものと推測される。

**参考** 平成9年（1997）7月24日 本荘市指定文化財（現由利本荘市指定）「八幡神社狛犬」

**参考文献**

本荘市『本荘市史 文化・民俗編』平成12年（2000）7月



- |   |        |  |
|---|--------|--|
| 1 | 種別     | 有形文化財（歴史資料）  |
| 2 | 名称及び員数 | 金刀比羅神社石製狛犬 1対  |
| 3 | 所在地    | 秋田市土崎中央6丁目1番2号   |
| 4 | 所有者    | 金刀比羅神社   |
| 5 | 材質     | 石製（火山礫凝灰岩）   |
| 6 | 寸法     | 阿形 幅16.0cm 行28.0cm 高さ33.0cm<br>吽形 幅16.0cm 行28.0cm 高さ33.0cm |
| 7 | 説明     |  |

金刀比羅神社の狛犬は五角形の台座に一体で彫られている。緑がかった色をしており、頭部が大きい。紀年銘はなく、神社にも狛犬に関する由来は伝わっていない。

阿形、吽形とも頭部が平らで、角はない。顎や額には巻き毛がなく、たてがみが筋状に彫られ、先端は波形をしている。尾は一房でまっすぐに立っている。

狛犬の形状から、阿形、吽形ともに17世紀前半に製作されたものと推測される。

